



2022年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年11月4日

上場会社名 株式会社エフ・シー・シー 上場取引所 東
 コード番号 7296 URL <https://www.fcc-net.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 斎藤 善敬
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員事業管理統括 (氏名) 大石 安孝 TEL 053-523-2400
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 2021年11月26日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	79,370	33.8	5,563	—	5,964	—	4,204	—	4,144	—	5,017	491.1
2021年3月期第2四半期	59,324	△33.0	△277	—	△248	—	39	△99.2	△35	—	848	△58.5

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	83.41	—
2021年3月期第2四半期	△0.71	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第2四半期	176,647	135,912	134,186	76.0	2,699.82
2021年3月期	175,644	131,996	130,239	74.1	2,621.16

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2022年3月期	—	26.00	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	—	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	167,000	14.3	12,000	72.3	12,800	54.0	9,000	93.8	8,800	97.2	177.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期2Q	52,644,030株	2021年3月期	52,644,030株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	2,941,842株	2021年3月期	2,956,232株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期2Q	49,693,489株	2021年3月期2Q	49,687,931株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2021年11月10日に第2四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算説明会資料については、同日当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済状況は、新型コロナウイルス感染症の影響により不透明な状況が続いたものの、総じて持ち直しの動きが見られました。自動車業界では、感染症の再拡大や半導体の供給不足等の影響があったものの、感染症の影響が大きかった前年同期に比べ二輪車、四輪車の生産は回復しました。このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の業績は、二輪車用クラッチ、四輪車用クラッチの販売が増加し、売上収益は79,370百万円（前年同期比33.8%増）となりました。営業利益は、増収に伴う利益の増加により5,563百万円（前年同期は277百万円の営業損失）となりました。税引前四半期利益は5,964百万円（前年同期は248百万円の税引前四半期損失）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は4,144百万円（前年同期は35百万円の親会社の所有者に帰属する四半期損失）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(二輪車用クラッチ)

感染症の再拡大の影響があったものの、インドネシアやインドの二輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は37,815百万円（前年同期比53.6%増）、営業利益は4,549百万円（前年同期比295.3%増）となりました。

(四輪車用クラッチ)

半導体の供給不足の影響があったものの、米国の四輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は41,555百万円（前年同期比19.7%増）、営業利益は1,531百万円（前年同期は886百万円の営業損失）となりました。

地域別の状況は、次のとおりであります。

(日本)

二輪車用クラッチ、四輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は12,092百万円（前年同期比52.6%増）、営業利益は277百万円（前年同期は2,600百万円の営業損失）となりました。

(米国)

半導体の供給不足の影響があったものの、四輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は28,915百万円（前年同期比26.0%増）、営業利益は1,257百万円（前年同期は900百万円の営業損失）となりました。

(アジア)

感染症の再拡大の影響があったものの、インドネシアやインドの二輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は35,214百万円（前年同期比34.9%増）、営業利益は3,650百万円（前年同期比70.3%増）となりました。

(その他)

ブラジルの二輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は3,147百万円（前年同期比34.3%増）、営業利益は494百万円（前年同期比14.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は101,268百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,720百万円増加しました。これは主に営業債権及びその他の債権が4,488百万円減少したものの、棚卸資産が4,175百万円、現金及び現金同等物が2,040百万円増加したことによるものであります。

(非流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の非流動資産は75,379百万円となり、前連結会計年度末に比べ717百万円減少しました。これは主にその他の金融資産が1,004百万円増加したものの、有形固定資産が1,912百万円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は30,249百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,087百万円減少しました。これは主に借入金が1,108百万円、その他の流動負債が992百万円、営業債務及びその他の債務が864百万円減少したことによるものであります。

(非流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の非流動負債は10,485百万円となり、前連結会計年度末に比べ173百万円増加しました。これは主に退職給付に係る負債が213百万円増加したことによるものであります。

(資本)

当第2四半期連結会計期間末の資本は135,912百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,916百万円増加しました。これは主に利益剰余金が3,151百万円、その他の資本の構成要素が771百万円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は41,648百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は8,878百万円となりました。主な増加の要因は、減価償却費及び償却費6,329百万円、税引前四半期利益5,964百万円、営業債権及びその他の債権の減少額4,438百万円によるものであります。主な減少の要因は、棚卸資産の増加額4,073百万円、法人所得税の支払額2,672百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は4,406百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出3,732百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2,582百万円となりました。これは主に短期借入金の純増減額1,093百万円、配当金の支払額993百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、第2四半期累計実績や直近の受注動向等を踏まえ、2021年4月28日の「2021年3月期 決算短信」で公表いたしました予想値を次のとおり修正しております。

通期

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想 (A)	百万円 168,000	百万円 13,500	百万円 14,000	百万円 9,700	百万円 9,500	円 銭 191.16
今回修正予想 (B)	167,000	12,000	12,800	9,000	8,800	177.07
増減額 (B - A)	△1,000	△1,500	△1,200	△700	△700	
増減率 (%)	△0.6	△11.1	△8.6	△7.2	△7.4	

なお、主要通貨の想定為替レートは次のとおりであります。

	第2四半期連結 累計期間実績	第3四半期以降の 想定レート	通期想定レート
1米ドル	円 109.81	円 105.00	円 107.40
1タイバーツ	3.42	3.48	3.45
1インドネシアルピア	0.0076	0.0074	0.0075
1インドルピー	1.49	1.44	1.46

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	39,607	41,648
営業債権及びその他の債権	31,710	27,222
その他の金融資産	4,493	4,106
棚卸資産	21,276	25,451
その他の流動資産	2,459	2,840
流動資産合計	99,548	101,268
非流動資産		
有形固定資産	57,570	55,658
のれん及び無形資産	3,934	3,910
持分法で会計処理されている投資	152	163
その他の金融資産	12,076	13,081
繰延税金資産	2,213	2,428
その他の非流動資産	148	136
非流動資産合計	76,096	75,379
資産合計	175,644	176,647

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	16,000	15,135
借入金	7,208	6,100
その他の金融負債	492	402
未払法人所得税	2,217	2,185
その他の流動負債	7,418	6,425
流動負債合計	33,336	30,249
非流動負債		
その他の金融負債	1,238	1,295
退職給付に係る負債	1,251	1,465
引当金	29	29
繰延税金負債	7,331	7,336
その他の非流動負債	460	359
非流動負債合計	10,311	10,485
負債合計	43,648	40,735
資本		
資本金	4,175	4,175
利益剰余金	125,943	129,095
自己株式	△4,788	△4,764
その他の資本の構成要素	4,908	5,680
親会社の所有者に帰属する持分合計	130,239	134,186
非支配持分	1,756	1,725
資本合計	131,996	135,912
負債及び資本合計	175,644	176,647

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上収益	59,324	79,370
売上原価	△52,373	△65,441
売上総利益	6,951	13,928
販売費及び一般管理費	△7,504	△8,520
その他の収益	508	253
その他の費用	△233	△98
営業利益又は営業損失 (△)	△277	5,563
金融収益	545	453
金融費用	△506	△49
持分法による投資損益	△9	△3
税引前四半期利益又は 税引前四半期損失 (△)	△248	5,964
法人所得税費用	287	△1,759
四半期利益	39	4,204
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	△35	4,144
非支配持分	74	59
四半期利益	39	4,204
1株当たり四半期利益又は 1株当たり四半期損失 (△) (親会社の所有者に帰属)		
基本的1株当たり四半期利益又は 基本的1株当たり四半期損失 (△) (円)	△0.71	83.41
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	—	—

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期利益	39	4,204
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	16	0
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の公正価値の変動	225	117
計	241	117
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	581	696
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分	△13	△0
計	567	695
その他の包括利益合計	809	812
四半期包括利益	848	5,017
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	779	4,918
非支配持分	68	98
四半期包括利益	848	5,017

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の公正価値の変動
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年4月1日時点の残高	4,175	123,579	△4,787	△5,122	3,024
四半期利益	—	△35	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	574	225
四半期包括利益合計	—	△35	—	574	225
自己株式の取得	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—
配当金	—	△1,440	—	—	—
その他の資本の構成要素からの振替	—	16	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△1,424	—	—	—
2020年9月30日時点の残高	4,175	122,119	△4,787	△4,548	3,249

親会社の所有者に帰属する持分

その他の資本の構成要素

	確定給付制度の再測定	合計	合計	非支配持分	資本合計
2020年4月1日時点の残高	—	△2,098	120,869	1,617	122,486
四半期利益	—	—	△35	74	39
その他の包括利益	16	815	815	△5	809
四半期包括利益合計	16	815	779	68	848
自己株式の取得	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—
配当金	—	—	△1,440	△123	△1,564
その他の資本の構成要素からの振替	△16	△16	—	—	—
所有者との取引額合計	△16	△16	△1,440	△123	△1,564
2020年9月30日時点の残高	—	△1,299	120,208	1,563	121,771

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の公正価値の変動
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年4月1日時点の残高	4,175	125,943	△4,788	367	4,541
四半期利益	—	4,144	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	657	115
四半期包括利益合計	—	4,144	—	657	115
自己株式の取得	—	—	△0	—	—
自己株式の処分	—	△0	23	—	—
配当金	—	△993	—	—	—
その他の資本の構成要素からの振替	—	1	—	—	△1
所有者との取引額合計	—	△993	23	—	△1
2021年9月30日時点の残高	4,175	129,095	△4,764	1,025	4,655

親会社の所有者に帰属する持分

	確定給付制度の再測定		合計	非支配持分	資本合計
	百万円	百万円			
2021年4月1日時点の残高	—	4,908	130,239	1,756	131,996
四半期利益	—	—	4,144	59	4,204
その他の包括利益	0	773	773	39	812
四半期包括利益合計	0	773	4,918	98	5,017
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	22	—	22
配当金	—	—	△993	△129	△1,123
その他の資本の構成要素からの振替	△0	△1	—	—	—
所有者との取引額合計	△0	△1	△971	△129	△1,101
2021年9月30日時点の残高	—	5,680	134,186	1,725	135,912

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益又は税引前四半期損失 (△)	△248	5,964
減価償却費及び償却費	6,577	6,329
金融収益及び金融費用	△402	△443
持分法による投資損益 (△は益)	9	3
固定資産除売却損益 (△は益)	5	12
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△353	△4,073
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△3,288	4,438
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	4,567	△683
退職給付に係る負債の増減 (△は減少)	108	189
引当金の増減額 (△は減少)	△2,880	—
その他	1,092	△1,021
小計	5,187	10,714
利息及び配当金の受取額	391	355
利息の支払額	△38	△15
法人所得税の支払額	△1,895	△2,672
法人所得税の還付及び還付加算金の受取額	9	495
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,655	8,878
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,748	△1,255
定期預金の払戻による収入	360	1,261
有形固定資産の取得による支出	△2,655	△3,732
有形固定資産の売却による収入	78	107
無形資産の取得による支出	△812	△566
関連会社株式の取得による支出	△106	—
貸付けによる支出	△67	△52
貸付金の回収による収入	55	60
投資の取得による支出	△162	△214
投資の売却及び償還による収入	—	1
その他	32	△16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,027	△4,406
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△9	△1,093
リース負債の返済による支出	△259	△365
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△1,440	△993
非支配株主への配当金の支払額	△123	△129
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,832	△2,582
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,204	1,888
現金及び現金同等物の期首残高	35,350	39,607
現金及び現金同等物に係る換算差額	673	151
現金及び現金同等物の四半期末残高	32,819	41,648

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは、二輪車用クラッチ事業については主に二輪事業統括が、四輪車用クラッチ事業については主に四輪事業統括がそれぞれ国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業を展開しております。したがって、当社グループは、「二輪車用クラッチ」及び「四輪車用クラッチ」の2つを報告セグメントとしております。「二輪車用クラッチ」は、オートバイ、スクーター及びATVのクラッチ等を生産しております。「四輪車用クラッチ」は、マニュアル車及びオートマチック車のクラッチ等を生産しております。

(2) 報告セグメントの収益及び業績

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

	報告セグメント			調整額	連結
	二輪車用クラッチ	四輪車用クラッチ	合計		
	百万円	百万円	百万円		
売上収益					
外部収益	24,620	34,703	59,324	—	59,324
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	24,620	34,703	59,324	—	59,324
減価償却費及び償却費	△2,431	△4,087	△6,519	△58	△6,577
その他の損益	△21,038	△31,503	△52,541	△483	△53,024
営業利益又は 営業損失(△)	1,150	△886	263	△541	△277
金融収益					545
金融費用					△506
持分法による投資損益					△9
税引前四半期損失(△)					△248

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

	報告セグメント			調整額	連結
	二輪車用クラッチ	四輪車用クラッチ	合計		
	百万円	百万円	百万円		
売上収益					
外部収益	37,815	41,555	79,370	—	79,370
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	37,815	41,555	79,370	—	79,370
減価償却費及び償却費	△2,544	△3,721	△6,265	△63	△6,329
その他の損益	△30,720	△36,302	△67,023	△454	△67,477
営業利益	4,549	1,531	6,081	△517	5,563
金融収益					453
金融費用					△49
持分法による投資損益					△3
税引前四半期利益					5,964